

中体連「種目別交流大会」として実施決定

中学校体育連盟主催の総合体育大会（夏季大会）の県大会・筑豊大会が新型コロナウイルスの影響で中止となり、嘉麻・嘉穂・飯塚地区大会をどうするかを中体連・教育委員会・校長会等で検討してきました。「3年生に自校のユニフォームを着て、3年間頑張ってきた練習の成果を発揮する場をなんとか与えてやりたい」という思いは、誰でも同じだと思います。しかし、大会を行うことで新型コロナウイルスの感染や感染拡大を招いてしまうわけにはいきません。中体連の理事会や専門部長会で何日間も協議・検討し、感染拡大防止策を最大限に講じたうえで、大会を実施することが決まりました。上位大会がありませんので、出場権を争う「チャンピオンシップ」の大会ではなく、あくまでも3年生の出場を中心とした「交流大会」として実施されます。したがって、試合数や試合方法に様々な制限を行ったり、保護者や関係者の応援人数や競技場への入場制限、さらには当日の「健康チェックリスト」や大会後に「体調管理チェックリスト」の提出を保護者や大会関係者にも義務付けるなど、感染拡大防止をとっています。また、各競技会場での消毒や「3密」を防ぐ対策について細かく定めています。出場する3年生には、勝っても負けても悔いの無いよう、最後まで思いっきりプレーをしてもらいたいと思います。また、保護者の皆様には、大会日時、生徒の「大会参加承諾書」や応援の参加人数、競技ごとの注意点や健康チェックリスト等について顧問より連絡があると思いますので、十分に打合せのうえ送迎や応援をお願いします。ご理解とご協力よろしくお願いします。



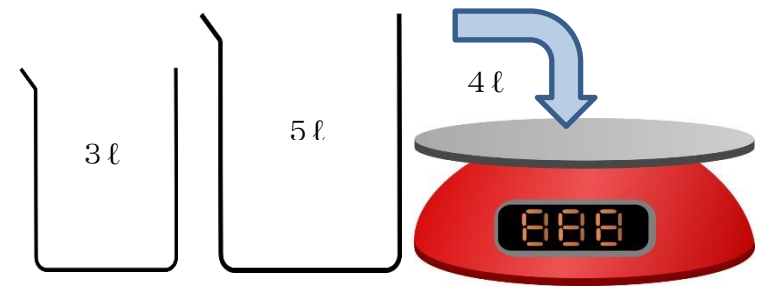
吹奏楽祭も「期日分散」で実施決定

運動部と同じく、吹奏楽部の練習の成果を披露する場である「筑豊吹奏楽祭」の開催について筑豊吹奏楽連盟で検討され、期日を分散して「密」を避け、感染拡大予防の措置を行ったうえで実施することが決まりました。吹奏楽祭においても、入場制限や消毒、来館者の名簿作成などの対策がありますので、こちらも顧問の先生と十分に打合せのうえ、送迎や鑑賞をお願いします。吹奏楽部の皆さんも、練習の成果を十分に発揮できるよう頑張ってください。

「勉強する」と「学ぶ」の違い

「勉強しなさい！」と先生や親から言われて嬉しい人や、「勉強が好きでしょうがない」という人はあまりいないと思います。「勉強」と聞くと何かいやな気持ちになったりしますよね。「勉強」の語源を調べてみると、勉強とは「勉めを強いる」ことで、本来は気が進まないことを無理にさせられて、仕方なくすること、という意味だそうです。なるほど、だから苦痛なんですよね。では、「学ぶ＝学習」は、①勉強とほぼ同じ意味、②「生後の反復した経験によって、個々の個体の行動に環境に対して適応した変化が現れる過程。ヒトでは社会的生活に参与するほとんどすべての行動がこれによって習得される」③「新しい知識の獲得、感情の深化、よき習慣の形成などの目標に向かって努力を伴って展開される意識的行動」、と書かれています。②③の意味は難しくてなかなか理解できませんが、簡単に言うと「学習」は自分から進んでやること、「勉強」はさせられること、のようです。

ここで、問題を1つ。映画「ダイ・ハード」のワンシーンで、犯人が仕掛けた爆弾をとめるためには、目盛りの無い3リットルと5リットルの容器を使って、ピッタリ4リットルの水を5リットル容器に入れて「はかり」の上に乗せなければならない、という場面。必要な知識は「たし算と引き算」だけです。解けましたか？これを「学習」の意味②で言うと、たし算と引き算を習うことは、環境に対して適応した変化（＝計算できないと爆発を止める行動ができないが、習ったことを活用して爆発を止める行動ができるようになる）が現れる過程と言うことになりますね。難しい話になりましたが、ヒトはなぜ「勉強」するのか、しなければならないのかを自分なりに考えてみてください。



今後の主な行事予定

月	日	曜	行事	月	日	曜	行事
7	14	火	期末考査(3日目) 私立高校説明会(3年)	7	31	金	耳鼻科検診
	16	木	心臓検診(1年)	8	1	土	中体連(バスケット男)
	22	水	歯科健診、定時退校日		2	日	中体連(バスケット女・サッカー)
	23	祝	中体連(野球)		3	月	三者懇談会(～6日まで)
	25	土	中体連(野球・バレー男女)		6	木	給食終了
	26	日	中体連(バレー男女)		7	金	1学期終業式
29	水	ノ一部活デー	8		土	中体連(柔道男女)	
				24	月	2学期始業式	